

(一社) 沖縄県銀行協会 事務局長 小嶺 幸成

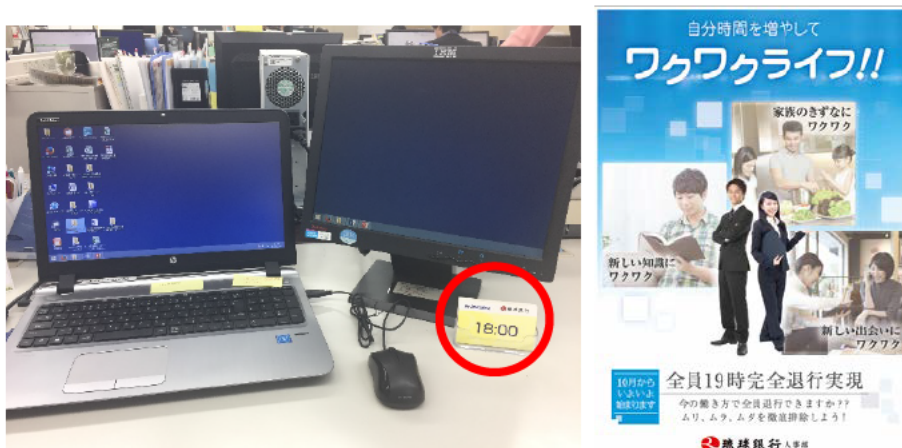
(一社) 沖縄県銀行協会のリレーレポートでは、当協会の会長行である琉球銀行における「働き方改革・生産性向上」に向けた取組みをピックアップし紹介いたします。

### 【琉球銀行の取組み】

琉球銀行はすべての職員が活躍する銀行を目指し、多様な人材がモチベーション高く活躍する為、様々な働き方改革に取り組んでいます。

#### (1) 働き方改革・休み方改革の取組み

これまで以上に限られた時間内で生産性高く働けるよう「7時だヨ全員退行！」をキャッチフレーズに、全職員の最終退行目標時刻を 19 時とした取り組みを 2017 年 10 月に開始しました。ポスターや退行時間宣言カード等の活用を継続した結果、営業店の退行時間が平均して約 30 分改善しました。また、年次有給休暇の取得推進にも取り組んでおります。



#### (2) 専任行員制度（いわゆる役職定年制）の廃止

全行員のモチベーションとパフォーマンスを最大限に引き出し、且つ高いレベルで維持する為、2018 年 4 月に専任行員制度を廃止しました。これまで 55 歳に達齢すると昇格・昇給の対象外、役付者はライン職から外れるなど年齢によって一律処遇となっておりましたが、専任行員制度の廃止により 60 歳定年まで処遇が維持され、かつ昇格・昇給も対象となり、役付者も定年までライン職の対象となりました。併せて定年後 65 歳まで勤務する職員についても業務成績が顕著である職員については、年収が一般行員と同水準になるような賃金体系とし、60 歳以降もモチベーションを維持・向上させ業務に取り組める制度としております。

### (3) サテライトオフィスの設置

2018年7月に沖縄市（琉球銀行コザ支店ビル3F）に「コザサテライトオフィス」を設置しました。利用例として、中部地区在住の本部勤務職員が、本部オフィスのある那覇まで通勤することなく、自身のオフィスPC同様にサテライトオフィスのPCで業務を行っています。サテライトオフィスの設置は、通勤負担の軽減による時間の有効活用や柔軟な働き方の実現を目的としています。



サテライトオフィスでの勤務状況

### (4) 企業主導型保育所設置について

2019年4月りゅうぎん健保会館1階に企業主導型保育所を開園します。特に待機児童の多い0歳児から2歳児までを保育の対象とし、女性活躍推進や次世代育成支援、職員の福利厚生向上を目的としています。

（琉球銀行の取組みに関しましては、同行人事部 比嘉梨絵調査役にご協力いただきました。）